

加藤元一 かとう げんいち 生理學者、醫學博士。明治二十二年二月十一日岡山縣生れ、昭和五十四年五月一日歿（一九九〇—一九七九）。大正五年京都帝國大學醫科大學卒。慶應義塾大學教授。昭和二年帝國醫科大學院實受賞。減衰學說を巡る石川日出鶴丸との論争が有名。

著書 『生理衛生教科書』（昭和二年八月一日東京開成館）、『生理学の生理學』（昭和七年九月二十日岩波書店）等。

